

令和5年度 岩城中学校 学校関係者評価集計表

結果 : 4=あてはまる 3=おおむねあてはまる 2=どちらかといえばあてはまらない 1=あてはまらない

評定 : A=対象の80%以上が肯定 B=対象の70%以上が肯定 C=対象の60%以上が肯定 D=対象の60%未満が肯定

項目	評価指標	評価資料	アンケート結果					評定	(自己)評価の分析・考察・改善策	今後の改善の方策 (学校関係者評価委員会から)	%
			4	3	2	1	無				
教育目標	1 「確かな学力の定着と強くやさしい心の育成」の達成に向けて、具体的に努力している。	教職員	5	6	0	0	1	A	○全校で助け合える関係ができていると思う。やさしい心が育っているように思う。		98%
		生徒	2	20	1	0	5				
		保護者	2	20	1	0	5				
		地域住民	11	4	0	0	1				
学力・学習習慣	1 基礎・基本の充実を図り、確かな学力の定着・向上に向けて積極的に取り組んでいる。	教職員	6	4	1	0	1	A	○生徒は授業中、真面目に一生懸命取り組むことができている。 ●アンケートでは、「家庭学習(読書)の習慣が身に付いているか?」の質問であり、保護者や生徒に「2」「1」が多いのは、家庭学習(読書)の習慣が身に付いていないからである。宿題を出してはいるが、適当にやってくる生徒が多い。宿題の質や量を考え、何のための宿題かを考えさせる。授業で「分かった」「できた」と生徒が思える工夫をしていきたい。 ●ASミーティングなどで人前で発表する機会が多くできている生徒が多いが、「できている」という実感が持てていない。教師の評価やアドバイスが足りないからだと感じる。録画しての比較や他者評価が必要である。		91%
		生徒	17	10	1	0					
		保護者	3	20	5	0	0				
		地域住民	9	5	0	0	2				
	2 学習習慣・学習態度(家庭学習も含む)の育成に努力している。	教職員	2	8	0	1	1	B			
		生徒	5	11	9	3					
		保護者	1	15	10	2	0				
		地域住民									
	3 生徒は、発表の仕方や表現力が身に付いている。	教職員	2	5	3	1	1	B			
		生徒	13	11	3	1					
		保護者	3	14	10	1	0				
		地域住民									
学習指導	1 指導法や指導体制の工夫・改善に努め、分かる授業づくりに取り組んでいる。	教職員	4	6	0	1	1	A	○テスト期間以外にも、放課後や昼休みを利用して個別の学習相談や補充学習を実施している。また、朝のドリルの時間を利用して、基礎学力の定着に向けて小テストを実施している。クロムブックを活用して家庭学習の定着に向けた課題を工夫している。 ○ふれあい学習会、歴史学習、職場体験、かんきつ作業体験、芋の苗植えや収穫、青いレモンの宣伝など、充実した活動を行うことができた。これらすべて地域の方々の協力のおかげである。地域の声には、「どんどん地域の人材を活用して欲しい」との声が多くありがたい。しかし、行事の精選により、時間確保が難しくなっている。教科の中で地域の人材を積極的に活用していいことを検討していきたい。 ○ICTを各教科で工夫して使っている。モニターを常設して(コンセントも差したまま)、移動しなくてもすぐ使える環境整備が必要である。	94%	
		生徒	23	4	1	0					
		保護者	6	19	2	1	0				
		地域住民	13	3	0	0	0				
	2 学習の充実のために、自然・文化・人など、地域の特色を生かしている。	教職員	5	5	1	1	0	A			
		生徒	18	6	3	1					
		保護者	7	20	1	0	0				
		地域住民	10	6	0	0	0				
	3 教材や教具・教育機器(ICT)等を効果的に活用している。	教職員	5	5	0	1	1	A			
		生徒	23	4	0	0					
		保護者	6	12	3	0	7				
		地域住民									
	4 望ましい人間関係づくりに努めている。	教職員	5	6	0	1	0	A			
		生徒	19	8	0	0					
		保護者	6	17	1	1	3				
		地域住民									
	心の教育	5 生徒が命の大切さを実感できる教育の充実に取り組んでいる。	教職員	4	7	0	0	1			A
			生徒	24	4	0	0				
			保護者								
			地域住民								
		6 人権・同和教育年間指導計画を立案し、実践している。	教職員	5	6	0	0	1			A
			生徒								
			保護者	7	20	0	1	0			
	7 生徒はJRC活動や積善運動に積極的に取り組んでいる。	教職員	5	4	2	0	1	A			
		生徒	24	3	0	1					
		保護者									
		地域住民									
	学校体育	1 体育の時間などを通して、体力づくりを進めている。	教職員	6	5	0	0	1			A
生徒			21	7	0	0					
保護者			13	13	2	0	0				
地域住民											
2 生徒は部活動に意欲的に取り組んでいる。	教職員	6	5	0	0	1	A	○練習方法を工夫しながら、どの部も顧問が熱心に行っている。	97%		
	生徒	21	7	0	0						
	保護者	13	13	2	0	0					
	地域住民										
特別活動	3 学校行事等は、創意工夫を生かし充実している。	教職員	6	5	0	0	1	A	○「運動会や文化祭などみんなが協力して充実した活動になっている。」との保護者の意見をいただいた。生徒も充実感・満足感を感じている。	99%	
		生徒	22	6	0	0					
		保護者	13	14	1	0	0				
		地域住民									

項目	評価指標	評価資料	アンケート結果					評定	(自己)評価の分析・考察・改善策	今後の改善の方策 (学校関係者評価委員から)	%
			4	3	2	1	無				
生徒指導	3 生徒一人一人にアンケートや教育相談などを実施し、全校職員が協力して、いじめ・不登校等の早期発見・早期対応に努めている。	教職員	2	8	1	0	1	B			90%
		生徒	14	9	1	4					
		保護者	5	18	1	1	3				
		地域住民	9	5	0	0	2				
基本的な生活習慣	1 基本的な生活習慣の育成に努めている。	教職員	5	6	0	0	1	A	○挨拶については、地域の方、保護者から、「どの生徒も元気に挨拶ができて気持ちよいです。」との意見をいただいている。今後も引き続き挨拶の重要性について話をしていきたい。		87%
		生徒	21	5	2	0					
		保護者	5	16	5	2	0				
		地域住民									
	2 進んで気持ちのよいあいさつができています。	教職員	7	4	1	0	0	A			
		生徒	23	3	1	1					
		保護者	6	18	4	0	0				
		地域住民	11	4	1	0	0				
進路指導	1 将来の夢や希望について、話したり、考えたりする活動をしている。	教職員	4	6	1	1	0	B	●職場体験や進路指導で考える時間を取っている。教員側は、ついピンポイントで求めてしまうが、職業名まで求めなくても、分野や可能性、自分発見でいいのではないか。その時間を今後も大切にしていきたい。 ●全体計画、年間計画の再構築を行い、生徒、地域の実態に即した指導を行う必要がある。		72%
		生徒	13	7	6	2					
		保護者	4	15	9	0	0				
		地域住民									
学校保健	4 非常時に適切に対応できるような訓練や指導の充実に努めている。	教職員	2	9	0	0	1	A			98%
		生徒	22	5	1	0					
		保護者	11	16	1	0	0				
		地域住民	12	3	0	0	1				
特別支援教育	1 コーディネーターを中心に、特別支援体制を整え、協力して支援している。	教職員	1	7	2	0	2	A			85%
		生徒									
		保護者	3	12	2	0	11				
		地域住民									
保護者・地域との連携	1 保護者や地域の人々とのふれあいを通して、信頼関係を確立している。	教職員	2	9	0	0	1	A	○「ふれあい学習会」にたくさんの地域の方が参加してくださった。地域の声には、「みんなが家族のように仲良く助け合って頑張っている。」との記述があった。今後も地域との関係を大切にし、学校からの連絡や情報発信を密にし、信頼関係を高めていきたい。		87%
		生徒									
		保護者	6	17	4	1	0				
		地域住民									
	2 「学校だより」や「学級だより」等の内容は適切である。	教職員	2	9	0	0	1	A			
		生徒									
		保護者	8	19	0	0	1				
		地域住民	11	0	0	0	0				
施設設備	2 校舎内外の美化に努めている。	教職員	4	7	1	0	0	A	○PTA環境整備では、多くの保護者が毎年参加し学校の美化に協力してくださっている。今後もこのような活動を継続していく必要がある。		93%
		生徒	23	3	2	2					
		保護者	9	16	1	0	1				
		地域住民	13	3	0	0	0				